熊本県 建築物環境配慮制度

熊本県独自の評価ツール：評価結果

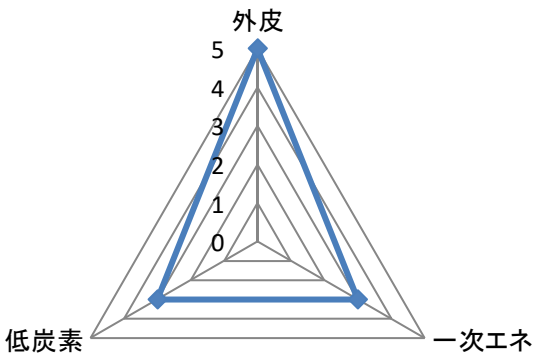
v2022.0701

■ 建物概要

建物名称	熊本光洋台病院･光乃里	建物用途	病院
建設地	熊本県熊本市南区城南町今吉野字西原1020番1他36筆	工事種別	新築
用途地域等	2用途以上	階数	地上4階、地下1階
省エネ:地域区分	7地域	構造	2種類以上
竣工時期	2023年11月　予定	評価の実施日	2022年6月30日
敷地面積	18,207 ㎡	作成者	株式会社　セルアーキテクト
建築面積	1,865 ㎡	確認日	2022年6月30日
延床面積	6,760 ㎡	確認者	株式会社　セルアーキテクト

■ 外観

■ 評価グラフ



評価ランク

A

● 外皮の熱性能　⇒BPI （BPIm） など

	設計値／基準値
建築物全体	0.73
結果	

● 一次エネルギー消費量関連　⇒BEI （BEIm）

	設計値／基準値
(1)非住宅	0.80
(2)住宅	—
(3)建築物全体	0.80
結果	

◎ 低炭素化に資する措置　⇒2項目以上を達成

◎ ①:節水に資する機器を設置

◎ ②:雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置

◎ ③:HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置

－ ④:太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置

－ ⑤:一定のヒートアイランド対策

－ ⑥:住宅の劣化の軽減に資する措置

－ ⑦:木造住宅若しくは、木造建築物

－ ⑧:高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

☆準用元：エコまち法【低炭素建築物の認定基準】・・・選択的項目

◎ 低炭素化に資する措置

熊本光洋台病院・光乃里

印刷：モノクロ
設定済み

・適宜、箇条書き等で記入してください。

・キーボード操作：改行の際は【Alt】キー＆【Enter】キーで次の行に進みます。

選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①：節水に資する機器	⇒⇒	節水型器具、自動水栓、節水コマの採用
②：雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備	⇒⇒	井水を利用できるシステムとする
③：HEMS 又は BEMS	⇒⇒	BEMSの導入により、エネルギー管理による省力化に配慮する
④：太陽光等による発電設備及びそれと連系した蓄電池		
⑤：一定のヒートアイランド対策		
⑥：住宅の劣化の軽減		
⑦：木造住宅若しくは、木造建築物		
⑧：高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用		
その他	注） 上記以外の低炭素化に資する措置があれば、ここに記載してください。 ※ほか、敷地内の他の建築物との棟別扱い（例：既存の〇〇棟とは完全に別棟）といった諸元など、明記しておきたい情報があれば、必要に応じてこの欄を活用してください。	